

飯舘 百景

春の花園で



遊歩道が改修された水芭蕉の群生地(二枚橋)



満開の水仙が無数に揺れるマキバノハナヅノ(小宮)



3,000本が咲き誇る飯舘復興の桜(伊丹沢)



近隣の皆さんが大切に見守るイワウチワの群生。咲き始めはかわいらしいピンクで、開ききると輝くような淡い色合いに変化します。急な斜面を覆うように咲いていました。



寒い日と暖かい日が交互に続いて、ここまで来ていた春が前進と足踏みを繰り返していたおかげで、今年はいろいろな花が二斉に咲き始めました。

村の中が、どんな春色に染まり、毎日のように花便りが届きました。

上の写真は、山野草のイワウチワの群生です。

前田地区の山の斜面にひっそりと、輝くように美しい花畑をつくっていました。群生地を知る近隣の人が、大切な場所を保護するため、入り口に柵を設けていました。村の地勢がもたらす特別な花景色は、同時に、そうした人々のやさしさに守られて、そこにあるのです。

二枚橋の水芭蕉の群生地は、遊歩道の改修が行われ、訪れやすくなりました。

大久保金二さん(小宮)が整備を続ける『マキバノハナヅノ』は、今年も一面に水仙が咲き、絵本の中にいるような景色を見せていました。間もなく、種類も様々な桜が咲き始め、華やきの季節が続きます。

會田征男さん・ツタ枝さん(伊丹沢)が、ソメイヨシノやオオヤマザクラ3000本の手入れを続ける『飯舘復興の桜』には、村外からも多くの人が訪れて、迎い一面が桜色に染まる景色を、思い思いに楽しんでいました。